

令和2年度石油コンビナート等防災訓練を行いました ～秋田臨港署警備艇あおさぎによる海上警戒、広報を実施～

秋田臨港警察署は令和2年10月14日（水）に海上保安庁や消防、ENEOSや東北電力などの多数の防災機関と特定事業所とともに防災訓練に参加しました。訓練は陸上訓練と海上訓練が行われ、どちらも秋田県内で震度6強の地震が発生した想定で、訓練に参加した機関がそれぞれ災害発生時の対応を確認しながら行われました。海上訓練では秋田臨港警察署の警備艇「あおさぎ」が秋田海上保安部巡視艇「すぎかぜ」とともに、秋田火力発電所1号栈橋において火災が発生し、湾内に油が流出した場合に、湾内及び火災発生場所付近の船舶に対する注意喚起、避難誘導の訓練を実施しました。

